

ミヤガク新報



ご意見・ご感想は、上記QRコードから河北新報社「学び応援チーム」まで。

今号の紙面から

- ① 新しい時代のキャンパスライフが始まる
コロナ下人をつなぐ
- ② 私のENJOY HOME・留学生紹介編
- ③ 楽天イーグルス注目ポイント!
- ④ 「タニタごはんコンテスト」全国へ
- ⑤ 学長メッセージ - 大学が大学であるために
- ⑥ 編集後記

発行/宮城学院女子大学 協力/河北新報社

最終号



日常の風景が戻りつつある桜ヶ丘キャンパス

新しい時代のキャンパスライフが始まる

高い感染予防意識で学内活動再開へ

新型コロナウイルス感染拡大のため、3月下旬からキャンパス内への立ち入りなど各種活動が制限されてきました。9月12日から全学的な指針が見直されたことにより、授業についても可能な限り対面式で行うことを基本とし、各サークル、団体に対する制約も大幅に緩和されることとなります。

仙台市内では、新型コロナ、後期授業を対面式を
 ロナウィルスの新規感染 基本として実施すること
 者が毎日のように報告さ にしました。ただし、学
 れ、依然として多くの課 内の混雑状況に配慮し、
 題が山積している状況で 履修者の数が多く教室の
 はありますが、この先の 収容基準を超えるような
 学生の学修機会や教育効 授業はオンラインで行う
 果を総合的に考慮した結 という2つの方法を併用

学内施設の利用につい ても、三密の状態を防ぐ ために利用人数や時間を 制限し、学食(ピエリス) や図書館、ロビーなどの 共有スペースについては、 それぞれで定められた使 用ルールの遵守を求めて いく方針です。また、授業 終了後は速やかに帰宅す るなど、従来のキャンパ スライフの全てを取り戻す ことは難しいのが現状で す。

今後のキャンパスライ フは、マスク着用および 手洗いがいはいもちゃん、 椅子や机など手を触れる 場所を学生や教職員自ら が消毒を行うといった行 動も必要となります。さ らには人が混み合ってい る場所の利用を控え、一 人一人が施設を利用する 時間を短縮し混雑する状 況を作り出さない工夫を

行うなど、これまで意識 していなかった行動が、新 しい常識やマナーとして 私たちの生活に溶け込ん でいくことになりそうで す。

現在の状況は不自由で あり、不安を抱えながら の生活であると言えるで しょう。しかし、現在の状 況を異常と捉え悲観的に ばかり考えるのではなく、 この状況を新しい標準、つ まり「ニューノーマル」で

あると捉えてみてはいか ン。
 がでしょうか?

例えば、これからの時 代は、世界中において公 衆衛生の意識が高まるこ とで感染症のリスクが軽 減されていくかもしれま せん。また、暮らしの中 の常識やマナーが変わるこ とによつて、コロナ以前に 考えもしなかった質の高 いサービスが生まれ私た ちの生活を豊かなもの にしてくれるかもしれませ う!

現在の生活における不 自由さや出口の見えない 不安は、いずれ私たちに 新しい可能性をもたらす ことになるでしょう。本 学もこの苦難を乗り越え、 快適な教育コミュニケーションに 進化していきたいのです。 指していきたいものです。 新しい時代の始まりです。 ともに前へ進みましょう!

学生食堂 Pieris 新メニュー登場!!

店長 オススメ



ねぎとろアボカド丼 (税別460円)

店長 オススメ



たっぶり野菜の醤油和え麺 (税別420円)

もちろんテイクアウトにも対応しています。他にも日替わりメニューを提供するほか、平本ゼミによる「世界のスイーツ」販売も開催予定です!

引き続き、安全安心なメニューの提供に努めて参りますので、皆様のご来店を心よりお待ちしております!

学生食堂ピエリス 営業時間 月~土 11:15~13:45



コロナ下人をつなぐ

茶葉やコーヒーの粉を封筒に入れ、メッセージを添えて送る「ドリップレター」が仙台市太白区の喫茶店ほの香で販売されている。

「コロナ禍の日常に寄り添い、ほっとするひとときを提供したい」。青葉区の会社員内池麻衣さん(31)が提案し、5月から友人らとアイデアを練った。自らの経験から送る絵はがきに着想を得た。

包装には、内池さんの友人でイラストレーターさん(30)の浅野未季さん(30)の作品を配した。仲間が野外で和やかに集う様子の絵を通じ、「皆で楽しく

集まれる日が来るようにとの願いを込めた。

親交のあった店の関係者がコーヒーなどを提供し、8月に商品化した。「仲間の協力があったから、実現できた」と内池さんは感慨深げに振り返る。

1袋324円。緑茶とコーヒーの2種類がある。収益の一部は新型コロナウイルスの感染対策支援に寄付される。

(報道部・佐々木薫子)
(9月7日付河北新報朝刊)

PickUp! 河北新報



「コロナ禍の日常に寄り添い、ほっとするひとときを提供したい」。青葉区の会社員内池麻衣さん(31)が提案し、5月から友人らとアイデアを練った。自らの経験から送る絵はがきに着想を得た。

包装には、内池さんの友人でイラストレーターさん(30)の浅野未季さん(30)の作品を配した。仲間が野外で和やかに集う様子の絵を通じ、「皆で楽しく



「ほの香」で販売されているドリップレター

私のENJOY HOME

vol.8

留学生紹介編①

現代ビジネス学科1年ダン・ティ・ズーさん



ベトナムのハノイから来ました。私の長所は誰にでも優しく接することができる、誰とでも友達になれることです。将来は、自分の旅行会社を設立し、経営することを目標としています。

夢を実現するために日本にきました。また、この間、勉強や将来の計画を立てる時間もありました。計画と目標があれば、夢の実現はますます近づくと思います。私のスタートは他の日本人大学生と等しくないからこそ、私はみんなよりも頑張らなければなりません。

「皆さんと仲良くして授業を楽しんで過ごす」ということが大学生活の抱負です。いい1年になることを祈っています。よろしくお願います!

私のENJOY HOME

vol.9

留学生紹介編②

心理行動科学科1年 陳若奇(チンジャクキ)さん



2017年9月に家族と一緒に仙台へ来ました。私は雪が大好きで、仙台に来た最初の冬に雪がたくさん降ったので、すぐに仙台が好きになりました。私は日本へ来てから、日本語学校で2年間日本語を勉強しましたが、あまり使う機会がないため、今でも上手ではありません。今後皆さんと交流し、日本語をもっと上手にしたいと思っています。

学校が始まってから皆さんに会うのを楽しみにしています。私は人見知りですが、オンライン授業を始めたばかりの時、私は緊張していました。どうやって皆さんと話したらいいかわからなくて、あまり発言をしていませんでしたが、皆さんは私を優しくサポートしてくれました。本当にありがとうございます。

入学後、皆さんとおしゃべりをし、友達になりたいです。よろしくお願います!



～ from 小さな図書館プロジェクト ～

今号のおすすめ「恋愛届を忘れずに」

みなさん、こんにちは!

最終号で紹介する本は赤川次郎の『恋愛届を忘れずに』です。「捕まえたわよ!」平均的(?)大学生の吉原和司は、ある日突然見知らぬ女の子、安永恭子に封筒を盗んだと疑われてしまいます。誤解が解けたものの、恭子が無くしてしまった封筒の中身はなんと会社の【重要書類】! しかし、ただの新米社員にそんな大切なものを預けるものでしょうか…。



登場人物がそれぞれこの封筒の行方について追っていきます。えっ!! あの場合がこことつながるの!? という展開で、読み始めたら止まらなくなります。

今年の秋は、赤川次郎作品を楽しんでみませんか? タイトルを含めた4つの短編小説が収録されているので、他の話もぜひ読んでみて下さい!

日本文学科1年 阿部美紅さん

宮城学院女子大学OG 楽天イーグルス職員がご紹介する /

2020シーズン

楽天イーグルス注目ポイント!!

株式会社楽天野球団

営業部 横山 ゆりか

2013年度 生活文化デザイン学科卒業



新卒で楽天イーグルスに入社して、7年目になります。もうミヤガク生のようなピチピチ感はないのですが、毎日元気に仕事をしています(笑)。入社当初は地域密着推進部に所属し、東北のファンを増やす活動をしていました。その活動の中で、女性ファンを増やしたい!東北に1つしかないプロ野球チームとして、母校の力になりたい!と思い、大学の教職員の皆様にもご尽力いただき連携協定を締結しました。現在は営業部に所属し、営業マンの業務サポートやスポンサーのケアを行っています。3歳の子供を育てながら働いているので大変なことも沢山ありますが、チームの優勝に貢献できるよう日々頑張っています!今回は、楽天イーグルスの注目ポイントをご紹介しますので、ぜひチェックしてみてください!

SUCCESS

宮城学院女子大学と 楽天イーグルスは 2016年に連携協定を締結

宮城学院女子大学と楽天イーグルスは2016年に連携協定を締結し、球団社長による特別講演会やスタジアムでのアンケート調査・ボランティア活動など、学びの場を提供してきました。2017年には楽天イーグルスの選手がミヤガクにお邪魔して、トークショーを開催しました。

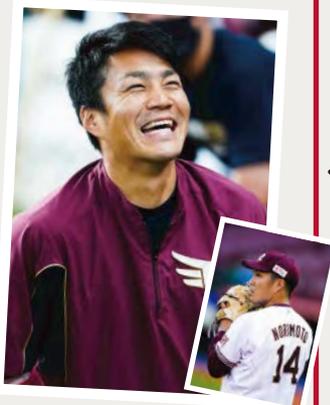
選手に恋愛相談をしたり、選手がプロポーズの再現をしたり...ミヤガク生がキュンキュンしたイベントでした!

注目Point 01

選手が かっこいい♡

好きな女性のタイプ
芸能人でいうと
深田恭子さん

則本 昂大 選手 (29歳)
#14 投手



好きな女性のタイプ
笑った時に目が
三日月型になる人

田中 和基 選手 (26歳)
#25 外野手



好きな女性のタイプ
健康に気を遣っている。
好きな仕事はご飯を食べる時に
髪をまとめる仕事!

津留崎 大成 選手 (22歳)
#52 投手



注目Point 02

おうち時間を楽しめる コンテンツが充実!



おうちでイーグルス

チーム専属トレーニングコーチによるおうちでできるトレーニングの紹介や、外国人選手がよく使う外国語のフレーズを通訳スタッフが解説しています。さらに、スポーツ栄養士おすすめの栄養満点レシピもご紹介!! おうちでの学習の合間にお楽しみください!

注目Point 03

SNSが楽しい!

試合に臨む姿や、オフショットが楽しめます。
津留崎選手の筋肉ムキムキ動画は
TikTokをご覧ください!



休み明け

漫画研究部担当A



入学式会場入口での手指消毒・検温

9月は本学再始動の月です。まず、9月5日から8日の4日間にかけて全学部学科専攻を対象とした健康診断を実施しました。例年、4月のガイダンス期間に行いますが、今年度は6月に一部の学生を対象としたのみでした。検査項目への移動は導線が重ならないよう一方方向に設定し、列を作るときもソーシャルディスタンスを意識、検査終了後は大学構内には立ち入らず速やかに帰宅、という徹底した感染防止対策を取り実施しまし

5名・編入学生9名のうちほとんどが出席しました。新入学生からは「大学に入構したのは先日の健康診断と今日の2回。まだ建物の位置も教室もわからなくて、迷ってしまいそう」という声が聞かれました。



入学式は新入学生のみ出席としたため、保護者の皆様へ向けて式典の模様をライブ配信しました。視聴した方からは「映像も音声もクリアだった」という感想や、「当日見ることができなかったが、アーカイブ配信はあるのか」といったお問い合わせを頂いています。映像は今月中に限り何度でもご覧いただけますので、学生宛てに配信しているUNIPPAからURLをご確認のうえご視聴ください。



音楽科の対面レッスン

入学式は新入学生のみ出席としたため、保護者の皆様へ向けて式典の模様をライブ配信しました。視聴した方からは「映像も音声もクリアだった」という感想や、「当日見ることができなかったが、アーカイブ配信はあるのか」といったお問い合わせを頂いています。映像は今月中に限り何度でもご覧いただけますので、学生宛てに配信しているUNIPPAからURLをご確認のうえご視聴ください。



ライブ配信の様子

れ、テレビや新聞などでご覧いただいた方もいらつしやると思います。「友達と会えるのがうれしい」「リスタートという感じ」といった新入学生のインタビュからは、期待に胸を膨らませている様子があがりました。12日からはいよいよ後期授業がスタートしました。一部の対面授業が再開したとはいえ、感染防止のためのキャンパス内の約束事が多くあります。自分や友人を守りながら、夢や目標に突き進む学生の皆さんがつくる新しいキャンパスライフの始まりです。

- Message Board -



宮城学院女子大学

聖歌隊

歌うことが好きな方、新しいことを始めたい方大歓迎！私たちが一緒にアットホームな空間で歌いませんか？

INFORMATION

〈練習日時〉
毎週木曜18:00~20:00
〈練習場所〉
宮城学院礼拝堂21ウェリタス
〈連絡先〉
・キリスト教センター
・Twitter(@MGI_choir1031)



エントリーしたレシピは3品上から
[ずんだソースの野菜スティック]
[デリシャスマトの冷製さっぱりラーメン]
[おくずかけキッシュ]
詳しくは、「ご当地タニタごはんコンテスト」で検索

藤舞

〈メンバー〉
大学院健康栄養学研究所1年 内田真由
食品栄養学科3年 岩本あかり、岸優奈、佐々木紗奈、佐藤舞

「ご当地タニタごはんコンテスト」の北海道・東北地区の代表として食品栄養学科のチームが11月7日(土)に開催される全国大会に出場し、全国109チームの頂点を目指します。

食品栄養学科3年・佐藤舞さんは、「宮城の郷土料理をもとに考案しました。味を楽しむだけでなく健康面にも配慮しました」と紹介してくれました。また、「映えるワンプレートメニュー」で写真に撮りたくなるよう彩りにもこだわったそうです。全国大会での健闘が期待されます。

「第3回ご当地タニタごはんコンテスト」食品栄養学科のチームが全国大会出場決定



学長メッセージ

大学が大学であるために

学長 末光 眞希

ミヤガク新報第1号に仙台市が作った「あいうえお作文」が載っていました。①大事な人を守るため、②手洗い30秒、③マスクをしよう、④三密避けて、⑤向かい合わない、⑥ネットも活用。うまいこと言っているですね。

私たちは今、こうした不自由に耐えながら、それでも「対面」活動を再開しようとしています。なぜでしょうか。それは大学というものが本質的に「対面」を求める存在だからです。私たちが「オンライン」で何かと繋がる時、私たちは無意識に自分から情報を取りに行っています。聴きたい音楽を聴き、視たい動画を探し、自分の腑に落ちるコメントを読みに行っています。オンラインといえども「対面」の一つです。

しかしそれは、恣意的に選ばれたチャネルに限られた「情報的」対面なのです。私たちが普通言うところの対面は「物理的」対面です。このとき、相手と物理的に近くに居ることが、あるいは相手がいないとただ「そこに居ることが、決定的に重要です。このとき情報は取りに行くのではなく、向こうから飛び込んできます。見えてくる景色、聞こえてくる音楽、漂ってくる香り、ふと触れた手触り——こうしたものは私たちが物理的に「そこに居なければ味わえないもの」です。

大切なことは「偶然性」です。図書館になぞらえれば、オンラインは閉架式図書館です。お目当ての本が決まっています、それを受け取っておしまい！ 本との偶然の出会いはありません。対面は開架式です。思いもかけぬ本との出会いが、時としてあります。人生の質はこの偶然性、そしてキリスト教的に言えば摂理性、を自分がどう感じ、どう活かすかで決まります。

大学はそれを学ぶ場所です。ですから大学から対面性が奪われてしまったら、そこはもう大学ではありません。大学が大学で在り続けるために、「このコロナの時代にあつてどうしたら「出会う」ことが出来るか、一緒に模索し続けたいと思います。

大切なことは「偶然性」です。図書館になぞらえれば、オンラインは閉架式図書館です。お目当ての本が決まっています、それを受け取っておしまい！ 本との偶然の出会いはありません。対面は開架式です。思いもかけぬ本との出会いが、時としてあります。人生の質はこの偶然性、そしてキリスト教的に言えば摂理性、を自分がどう感じ、どう活かすかで決まります。

末光 眞希 学長プロフィール

末光 眞希(すえみつ まき)

【出身地】北海道札幌市

【学位】博士(工学)

【学歴】

1971年4月 東北大学工学部 電気・応用物理系入学

1975年3月 東北大学工学部電子工学科 卒業

1980年3月 東北大学大学院工学研究科後期3年課程修了

【主な職歴】

1980年4月 東北大学電気通信研究所 助手

1990年4月 同 助教授

2003年4月 東北大学国際科学国際高等研究センター 教授

2008年4月 東北大学電気通信研究所 教授

2017年4月 同 ナノ・スピンの実験施設長

2018年3月 同 定年退職

2018年4月 東北大学学術研究員、特任教授(運営)

2019年4月 東北大学特任教授(客員)

2020年4月 宮城学院女子大学 学長

聖書の言葉より
苦しむ喜びも

宗教センター長
一般教育部 准教授
栗原 健



本コーナーもこれで最終回です。今回は、新約聖書の「コリントの信徒への手紙」第12章12、26節にある伝道者パウロの言葉から前半部分を紹介しました。人間は一つの体のようであり、全ての人は手足のようにそれぞれの役割を果たしている。いらない人間なんて一人もいない……というのがその意味です。今日紹介するのは、その後で登場するこの言葉。

「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばればすべての部分が共に喜びののです。」(26節)
これが人間社会のあるべき姿だ、と聖書は言うのですね。
効率や生産性ばかりを重視する現代社会は、苦しんでいる部分を切り捨ててでも先に進もうとしたがります。けれども、それは自分の体を切り刻むようなものです。いずれ力も心も失ってしまいます。他者の苦しみも喜びも共に分かち合う共生こそが、聖書が教えている人間の姿であり、真の意味で社会全体を強めて行く道です。このような生き方を、大学で学ぶ中で見つけて行きましょう。

編集後記

河北新報社 営業部 畠山 茂陽
販売部 堀込 祐佳
(2019年度現代ビジネス学科卒)

宮城学院女子大学と河北新報社がコラボした新聞「ミヤガク新報」。新型コロナウイルスによる影響で大学に通えない皆さんに、有益な情報を届けたいと発行を始め、今回無事最終号を迎えることができました。
「新聞」というとどうしても堅苦しい印象があり、これまで読んだことがなかった人も多かったかもしれません。今は便利な世の中で、SNSなどで無数の情報が手に入りますが、それでは知識が偏ってしまいがちです。新聞は世の中のものより正しい情報をバランス良く知ることができるという良さがあります。

ミヤガク新報を通して、自分に身近な話題であったり、オンラインで読んだりすると、意外と敷居が低く面白いと感じませんでしたか？ 発行はこれで終わりますが、今後も皆さんに新聞に親しんでもらえるような取り組みにトライします。

毎週一回配信の「学び応援LINE」に登録をどうぞ。おすすぬ記事やコラムを「学び応援チーム」がお届けしています。

「学び応援LINE」に登録を!



年の差約30歳の迷(?)編集コンビです。(右)畠山(左)堀込